

15
下
聖徒伝 174

「知らされたことに
応答しよう」

イザヤ書32～33章 神の王国・麗しき義の王

アウトライン

0. イントロダクション

I. メシアの王国 32:1~20

II. 大患難とメシアの王国① 33:1~6

III. 大患難とメシアの王国② 31:7~23

IV. まとめと適用

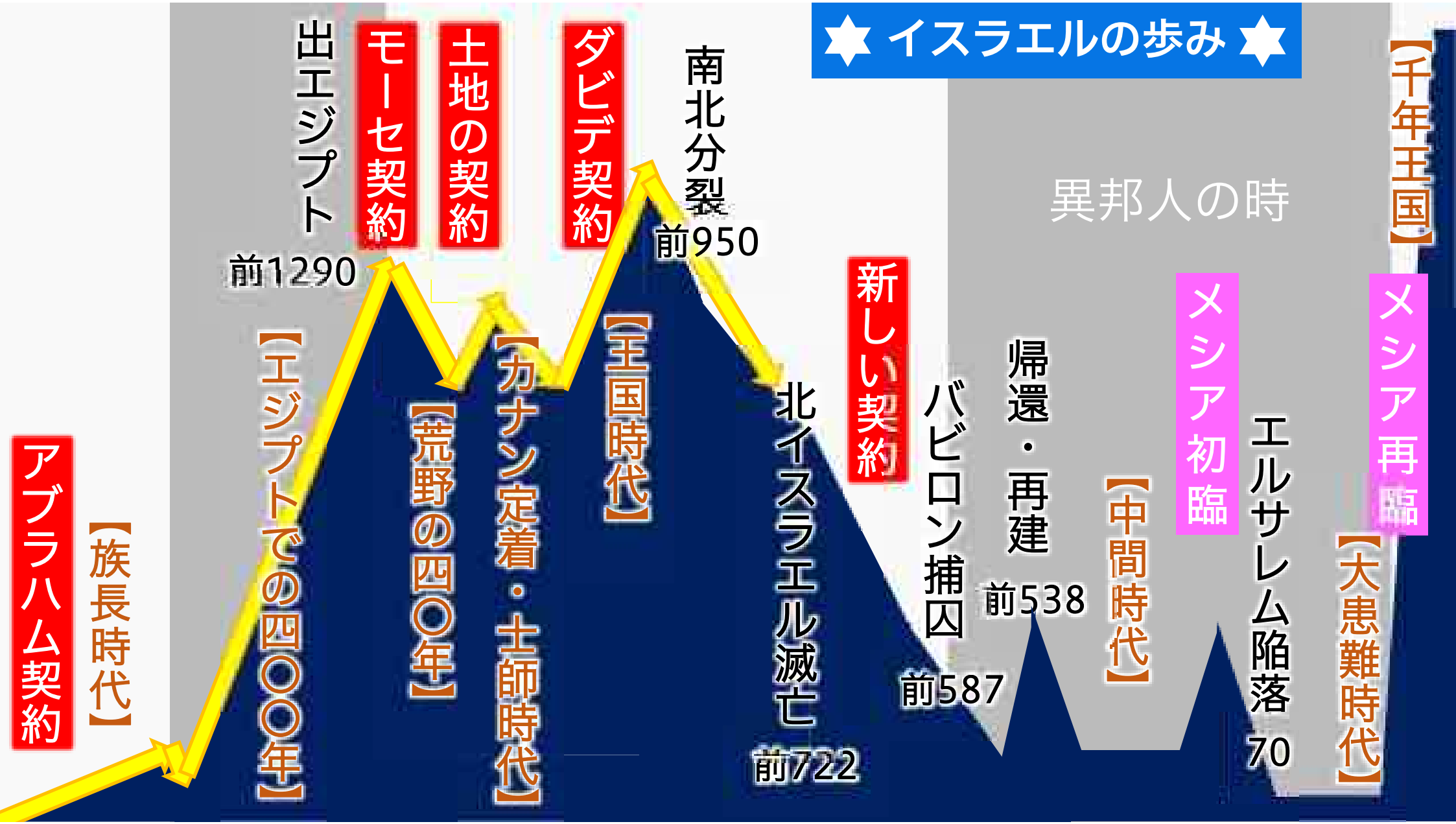
知るべきことを知り

なすべきことをしよう



エルサレムのアーモンドの花

★ イスラエルの歩み ★



アブラハム契約

【族長時代】

前1290

【エジプトでの四〇〇年】

出エジプト

モーセ契約

【荒野の四〇年】

土地の契約

【カナン定着・士師時代】

ダビデ契約

【王国時代】

前950

南北分裂

前722

北イスラエル滅亡

新しい契約

前587

バビロン捕囚

前538

帰還・再建

【中間時代】

異邦人の時

メシア初臨

エルサレム陥落 70

【大患難時代】

メシア再臨

【千年王国】

イザヤ書とは？

■ 著者

…預言者イザヤ = “ヤハウエは救い”

■ イザヤの活動

…エルサレムの都
60年間で4人の王に仕えた。

■ 時代背景

…北王国の滅亡。アッシリアの脅威。

■ 内容

- …①差し迫った危機の警告
- ②世の終わりの裁き・大患難
- ③イスラエルの最終的回復



主に従い救いを得るか？ 主に逆らい滅びに至るか？

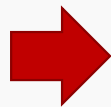
預言書は、どうしてむずかしい？



預言が告げる、三つの時代の出来事



南北時代

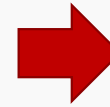


① 直近の
苦難

メシア初臨



② 主の日
大患難時代



③ 回復
メシア再臨

天上の礼拝

主の日



主の日・大患難時代(7年間の裁き)



教会時代

御国の時代

携拳

反キリストとイスラエルの契約

封印の裁き

ラツパの裁き

反キリストが契約破棄

鉢の裁き

イスラエルの民族的回心

メシア再臨

聖書預言が突きつける、二つに一つの選択

主なる神を信じ、永遠の命へ

世の終わりに、
メシアが選別!!

主なる神を拒み、永遠の滅びへ



Ⅰ. メシアの王国

イザヤ書32章1～20節

荒野を覆う雨期の緑

メシアの王国 義の王 イザヤ32:1~2

見よ。一人の王*が義によって治め、首長たちは公正によって支配する。

彼らはそれぞれ、風を避ける避け所、嵐を避ける隠れ場のようになり、砂漠にある水の流れ、乾ききった地にある、大きな岩の陰のようになる。

*メシア

■ 当時のヒゼキヤも、神に従う善王だったが、真実の義の王は、メシアだけ。

公正な国とは、メシアの建てる神の王国だけ。



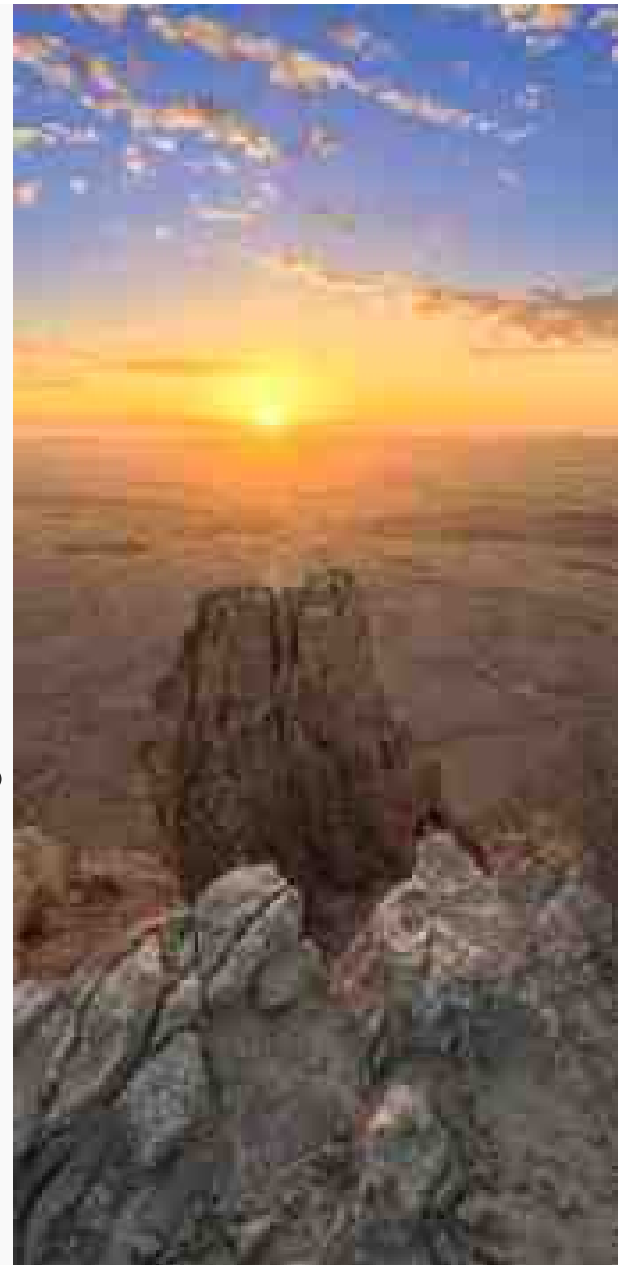
メシアの王国 心開かれた民 イザヤ32:3~4

見る者の目は固く閉じることがなく、聞く者の耳は注意深く聞く。

性急な者の心も知識を悟り、もつれた舌もはっきりと早口で語る。

- 神の王国の民は、真実に目を開き、心傾ける。神の知識を得、明確に主の言葉を告げる。

**頑なだったイスラエルは
完全に神に心を開かれる**



メシアの王国 愚か者の真実 イザヤ32:5~6

もはや、愚か者が高貴な人とは呼ばれず、ならず者が上流の人とは言われない。

なぜなら、愚か者は愚かなことを語って、心で不法を企み、不敬虔なことを行って、【主】に向かって迷いごとを語るからだ。飢えている者を飢えさせて、渴いている者に飲み物を与えない。

- 偽善者が評価され、はびこるのが今の時代。
 - ➔ 誰もが真実に神の評価を受けるのが神の国。
- メシアの王国(千年王国)には、愚か者もいる。
 - ➔ 大患難時代を生きのびた者の子孫



メシアの王国 愚か者と高貴な者 イザヤ32:7~8

ならず者、そのやり方は悪質だ。彼は悪事を企み、
貧しい者が正しいことを申し立てても、偽りを語っ
て、苦しむ者を滅ぼす。

しかし、高貴な人は高貴なことを計画し、高貴なこ
とに堅く立つ。

■メシアの王国(千年王国)では、

愚か者と高貴な者との区別は明確。➡偽善は無力
「百歳で死ぬ者は若かったとされ、百歳にならないで
死ぬ者は、のろわれた者とされる。イザヤ65:20」



警告 迫る危機 イザヤ32:9～30

「安逸を貪る女たち*よ。立ち上がって、わたしの声を聞け。うぬぼれている娘たち*よ。わたしのことばに耳を傾けよ。

うぬぼれている女たちよ。一年と少しの日*がたつと、あなたがたはわななく。ぶどうの収穫がなくなり、その取り入れもやって来ないからだ。

*エルサレムで贅にふける女たち

→不信仰のエルサレムをも象徴。

*直近に迫るアッシリアの侵略



警告 エルサレムの嘆き イザヤ32:11~13

安逸を貪る女たちよ、震えよ。うぬぼれている女たちよ、わななけ。着物を脱いで裸になり、腰に粗布をまとえ*。胸を打って嘆け。美しい畑、実り豊かなぶどうの木のために。

茨やおどろが生い茂る、わたしの民の土地のために。そして、楽しい家々のすべて、おごる都のために。

*嘆きを現す。喪に服した姿。

■アッシリアによる滅びはかろうじて免れるが、
→大患難時代、反キリストに蹂躪される。



メシアの王国 民族的回心 イザヤ32:14~15

「なぜなら、宮殿は見捨てられ、町の騒ぎもさびれ、**オフエル(砦)**と見張りの塔は、**いつまでも***荒れ野に、野ろばの喜ぶところ、群れの牧場になるからだ。」

しかし、ついに、いと高き所から私たちに**霊が注がれ***、荒野が**果樹園**となり、**果樹園が森**と見なされる*ようになる。

*神の定めたある期間ずっと

*天から神の**霊(聖霊)**が下る。

*森のように豊かな**果樹園**の様子(イザヤ29:17)

聖霊降臨



聖霊降臨

ヨエル書2章28節

「その後、わたしはすべての人に**わたしの霊**を注ぐ。
あなたがたの息子や娘は預言し、老人は夢を見、
青年は幻を見る。」

- イエスの弟子たちに、**聖霊**が降った時、
ペテロが、ヨエル2:28の預言の成就を宣言した。
→ **民族的回心**に至る、教会時代の始まり

- **聖霊降臨**から始まった教会時代を経て、
大患難時代に、イスラエルは**民族的回心**に至る。



メシアの王国 民の平安 イザヤ32:16~18

公正は荒野に宿り、義は果樹園に住む。

義が平和をつくり出し、義がとこしえの平穏と安心をもたらすとき、私の民は、平和な住まい、安全な家、安らかな憩いの場に住む。

■ 神の公正と義が、全世界に行き渡り、永遠の平和、平穏、安心をもたらす。

➔ イスラエルの長い放浪の旅が終わる。

地上に平和がないのは、神の義が行き渡っていないから!!



メシアの王国 豊かな地 イザヤ32:19~20

あの森*は雹が降って倒れ、あの町*は全く卑しめられる。

ああ、幸いなことよ。すべての水のほとりに種を蒔き、牛とろばを放し飼いする*あなたがたは。

*背教者の森。反キリストの都バビロン

*家畜が踏んでも構わないほど実り豊かに。





II. 大患難とメシアの王国 その① イザヤ書33章1～6節

イスラエルの荒野に咲くアネモネ

イザヤ書33章の全体像

② さらに詳しく
語られる

② 7～23章

① 1～6章

① 大患難の全貌が
まず語られ…

南北
時

大患難 背信者の末路 イザヤ33:1

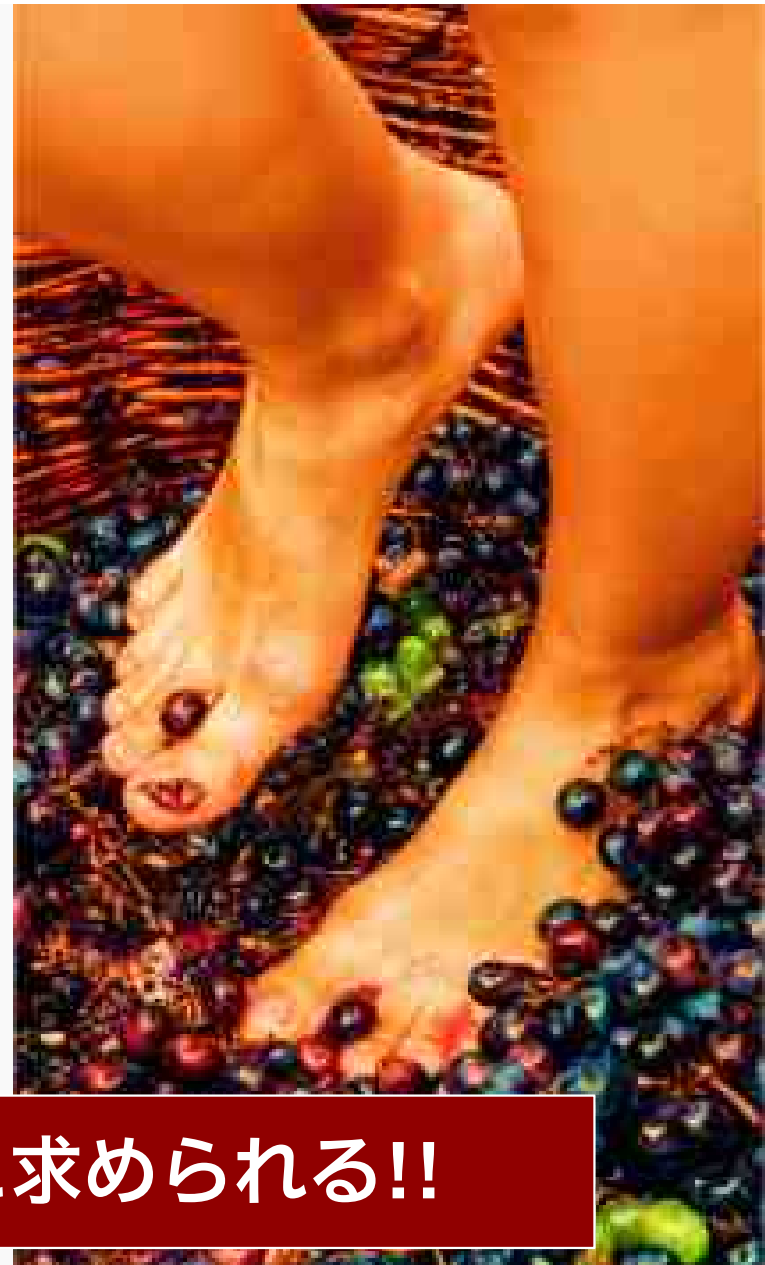
わざわざいだ。自分は踏みにじられなかったのに、人を踏みにじり、裏切られなかったのに、人を裏切るあなた*は。自分が踏みにじることを終えるとき、あなた*は踏みにじられ、裏切りをやめるとき、あなた*は裏切られる。

*イスラエルを苦しめた異邦人

➔究極が、大患難時代の反キリスト

■背信の異邦人と反キリストをメシアが裁く

主の恵みへの応答が、一人一人に求められる!!



大患難 再臨のメシア イザヤ33:2~3

【主】よ、あわれんでください。私たちはあなた*を待ち望みます。朝ごとに私たちの腕*となり、苦難の時の、私たちの救い*となってください。

その鳴りとどろく声*に、もろもろの民は逃げ、あなたが立ち上がると、国々は散らされます。

***メシア** *メシアが伴う神の栄光

「この方の口からは、諸国の民を打つために鋭い剣が出ていた。鉄の杖で彼らを牧するのは、この方である。また、全能者なる神の激しい憤りのぶどうの踏み場を踏まれるのは、この方である。

黙示録19:15」



大患難 分捕り物 イザヤ33:4

あなたがたの分捕り物は、いなごの若虫が集まるように集められ、いなごの群れが飛びつくように人々はそれに飛びつく。

- メシアが、反キリストの軍勢を一掃し、イスラエルは、分捕り物を存分に得る。



メシアの王国 公正と義の都 イザヤ33:5～6

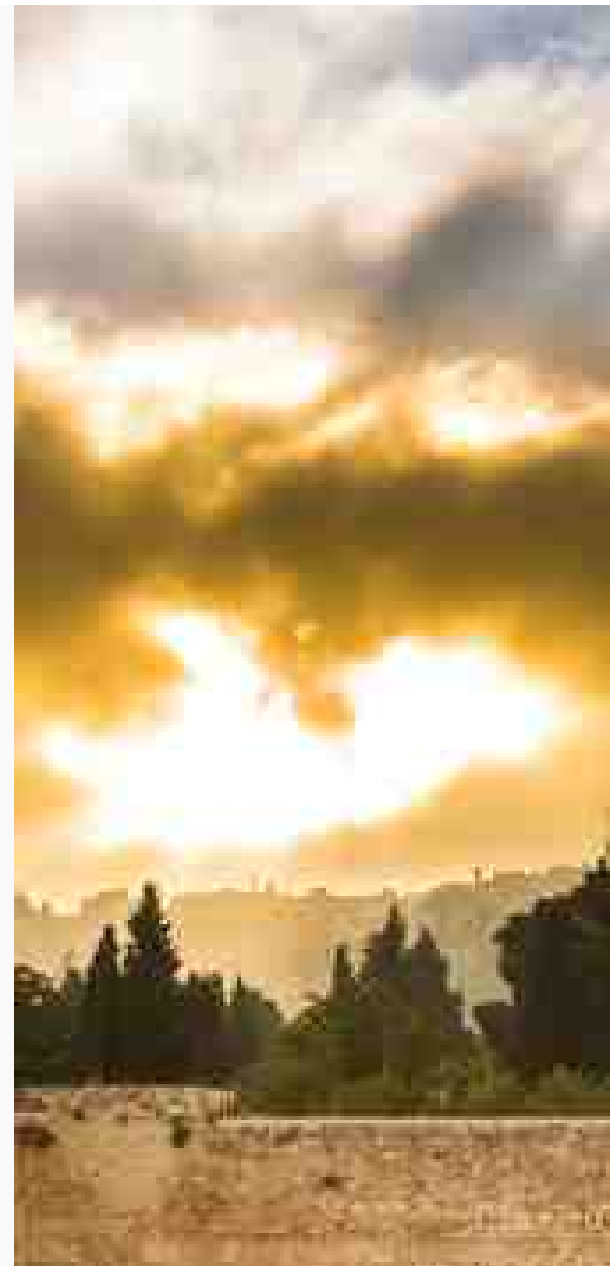
【主】はいと高き方で、高い所*に住み、シオン*を公正と義で満たされる。

主はあなた*の時を堅く支え*、救いと知恵と知識の富となられる。【主】を恐れることは、その財宝である。

*メシアは、神の都エルサレムから世界を裁く

■イスラエルの残れる者(レムナント)*は、永遠の命を与えられ*、神の知恵と知識で満たされる。

主を恐れることが知恵の始め 恵みの土台





Ⅲ. 大患難とメシアの王国 その②

イザヤ書33章7～23節

イスラエルに飛来する渡り鳥

大患難 イスラエルの悲劇 イザヤ33:7～9

見よ。彼らの勇士は通りで叫び、平和の使者たちは激しく泣く。大路は荒れ果てて、道行く者は途絶え、契約は破られて、町々は捨てられ、人は顧みられることがない。

地は喪に服してしおれ、**レバノン**は辱めを受けて枯れ果てる。**シャロン**は荒れ野のようになり、**バシヤン**も**カルメル**も葉を振り落とす。

- 反キリストの裏切り → イスラエルへの大迫害
- イスラエルの農業地帯は皆、荒れ廃れる。



大患難 メシアの裁き イザヤ33:10~12

「今、わたしは立ち上がる。——【主】は言われる——今、わたしは自らを高く上げ、今、わたしは自らを高める。

あなたがた*は枯れ草をはらみ、藁を産む*。
あなたがたの息は、自分たちを食い尽くす火だ。
諸国の民は焼かれて石灰となり、刈り取られて火をつけられる茨となる。」

■ 不信仰のイスラエル*は、背信の報い*を受け、
神に敵対する異邦人は、滅ぼし尽くされる。



大患難 永遠の滅び イザヤ33:13~14

「遠くの者*よ、わたしのしたことを聞け。近くの者*よ、わたしの力あるわざを知れ。」

罪人たち*はシオンでわななき、神を敬わない者たち*を震えがとらえる。「私たちのうち、だれが焼き尽くす火*に耐えられるか。私たちのうち、だれが、とこしえに燃える炉*に耐えられるか」

*不信仰の異邦人 *背教のイスラエル

(B、A、→ A'、B' 交差対句法)

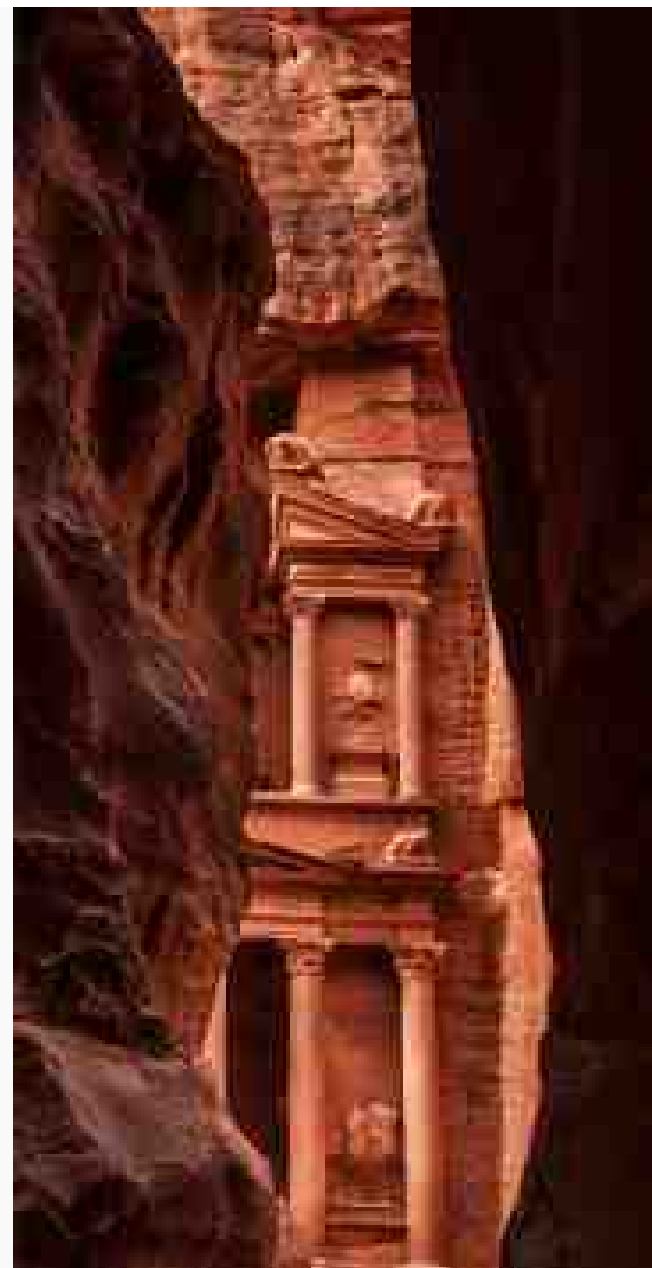
罪人の行きつく先は、燃える火の池(ゲヘナ)



メシアの王国 神の守り イザヤ33:15~16

義を行う者、公正を語る者、強奪による利得を退ける者、手を振って賄賂を受け取らない者、耳をふさいで流血について聞かない者、目を閉じて悪いことを見ない者。このような人は高い所*に住み、その砦は岩場の上の要害*である。彼のパンは備えられ、彼の水は確保される。

- イスラエルの残れる者(レムナント)は、聖霊に満たされ、神の義を実行する者となる。
- レムナントは、岩山の城塞・ボツラ(ペトラ)*に逃れ、反キリストの軍勢から守られる。



メシアの王国 王国の光景 イザヤ33:17~18

あなたの目は美しい王を見、遠くまで広がる国を眺める。あなたの心は、恐ろしかったことを思い巡らす。「数えた者*はどこにいるのか。量った者*はどこにいるのか。やぐらを数えた者*はどこにいるのか。」

*偽りを教え、莫大な富を貯え、巨大な力を誇った反キリストは陰府に落とされ、痕跡もない。



メシアの王国 平和の都 イザヤ33:19~20

あなたはもう横柄な民を見ない。難しくて聞き取れない外国語を、口ごもって、わけの分からないことばを話す民を。

私たちの祝祭の都、シオンを見よ。あなたの目は、安らかな住まい、移ることのない天幕、エルサレムを見る。その杭はとこしえに抜かれず、その綱は一本も切られない。

- 異邦人の侵略者から解放され、エルサレムは、永遠の神の都として立ち続ける。



メシアの王国 完全な王 イザヤ33:21~22

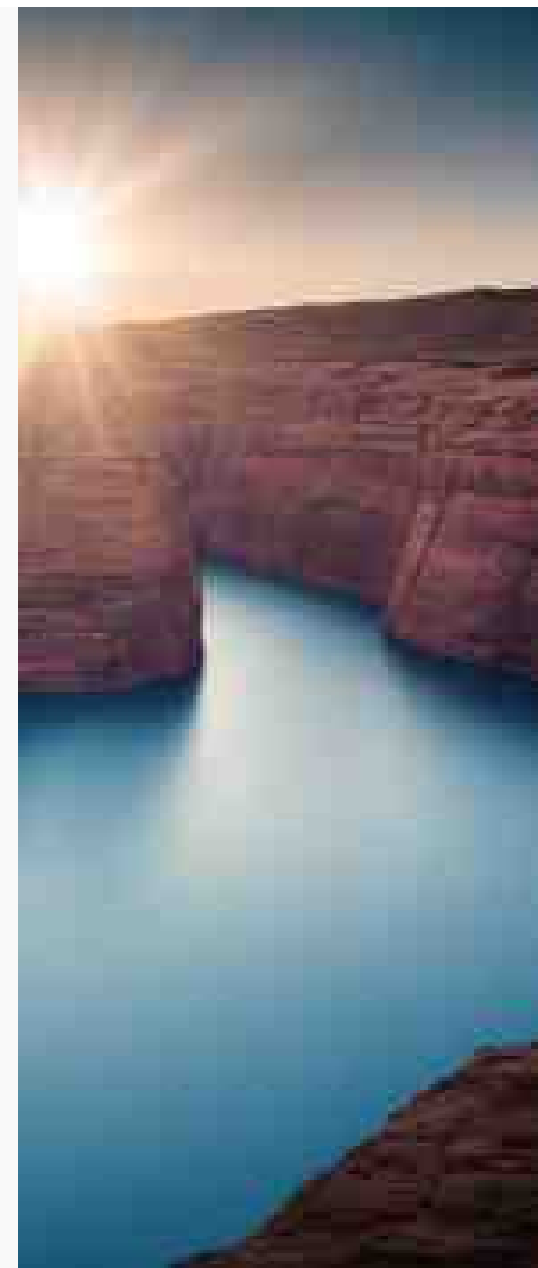
しかも、そこには威厳ある【主】が私たちとともにいてくださる。そこには多くの川があり、幅の広い川がある*。櫂で漕ぐ舟*もそこを通わず、大船*もそこを通らない。

まことに、【主】は私たちをさばく方*、【主】は私たちに法を定める方*、【主】は私たちの王*、この方が私たちを救われる。

*エルサレムから大河が流れ出す(エゼ40~48章)

*戦鬪用のガレー船、異邦人の侵略者の船

*メシアが、裁判所、立法府、行政府 →完全な王。



メシアの王国 咎なき民 イザヤ33:23~24

あなた*の帆の綱は解け、帆柱の基に結ぶこともできず、帆を張ることもできない。そのとき、おびただしい数の分捕り物が分けられ、足の萎えた者も獲物をかすめる*。

そこに住む者は「私は病気だ」とは言わず、そこに住む民の咎は除かれる。

*略奪者は、船の帆を張ることもできずに滅ぶ。

*最も弱いものすら、分捕り物を得る。

■人々は罪赦され、病からも解放される。





IV. まとめと適用

知るべきことを知り、なすべきことをしよう

イスラエルに咲くアーモンド

メシアの到来について、すでに明らかにされたこと

■メシアは二度来る!!

①初臨 …**受難**と全の**メシア・救い主**として
イスラエル人類の罪のため、十字架で死に、復活。

②再臨 …**栄光のメシア・裁き主**として
王の王、主の主として、全世界を裁き、回復。

■預言書には、受難のメシアも栄光のメシアも語られていたが、
➔イスラエルには、初臨と再臨の区別がついていなかった。

イザヤに告げられていた「神の国」

①永遠の王国 普遍的王国

②靈的な王国 (真の信者たち)

モーセ～ゼデキヤ
③神政政治の王国

⑤メシア的王国・千年王国

イスラエルが約束のメシアを受け入れれば、神の王国は、実現されるはずだった。

【地上での神の国】

十字架以降、明らかにされた「神の国」

新天新地

①永遠の王国 普遍的王国

②霊的な王国 (真の信者たち)

⑤千年王国

【地上での神の国】

モーセ～ゼデキヤ
③神政政治の王国



④奥義としての王国

(恵みの時代≡教会時代)
メシアを拒否 ~ メシアを受容

神の王国も二段階で実現!!

①千年王国

…再臨のメシアが建国。

- ・ 悪と罪人は裁かれ、サタンは千年間、よみに幽閉。
- ・ 地形は一変。エルサレムが最も高く、世界の中心。
- ・ 神殿から水が湧き出し、東西に大河が流れる。
- ・ 大患難を生きのびた人から子孫が増加。
→不信仰者もいるが、100歳に満たず死ぬ

②新天新地

…メシアの最終的な裁きの後に実現。

- ・ 天のエルサレムが地上に降り立つ。
- ・ 悲しみも嘆きも病もない。完全な永遠の平和。
- ・ 主イエスが、神殿であり、世を照らす光。

預言者の時代の終末観



【大患難時代】

メシア来臨



【メシアの王国】



【滅びの世界】

教会時代の終末観 by 黙示録



千年王国は、エデンの園の回復

天地創造

創世記1章1節

天使の
墮落

地の再創造(エデン)

創世記1章3〜2章3節

最初のアダムの
墮落

最後のアダムの
再臨

キリストによる
最後の裁き

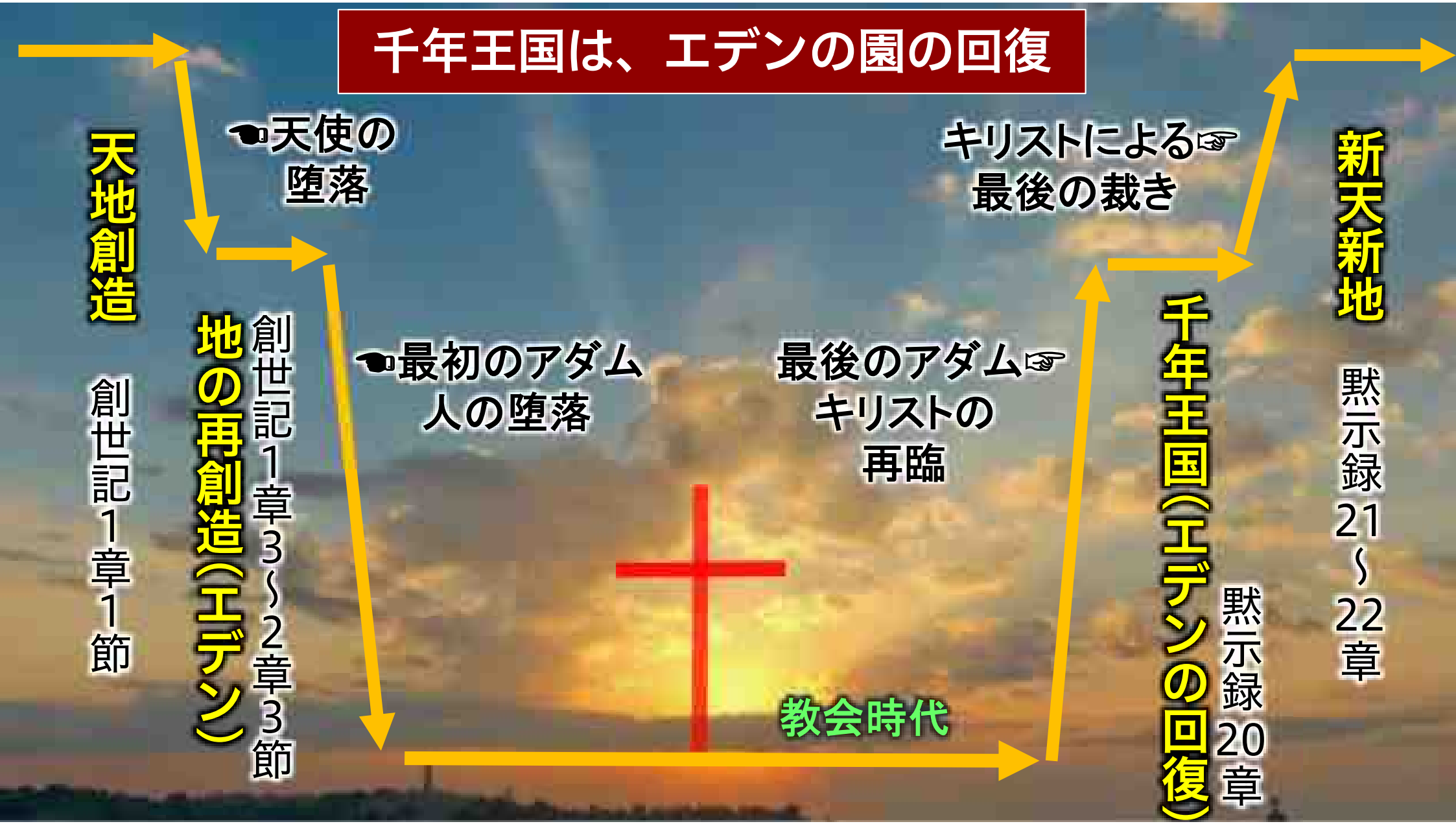
千年王国(エデンの回復)

黙示録20章

新天新地

黙示録21〜22章

教会時代



神の王国

■ 実は少ない、千年王国の情報

→ “千年” というのは、黙示録20章のみ。

黙示録で、千年王国の地上の記述は、わずか1節(黙示録20:4)

■ 預言書における神の王国の情報は、**千年王国**と**新天新地**を含む。

→ 黙示録と合わせて、判断するしかない。

① **千年王国** … 地上の肉体を持った人が存在。不信仰者もいる。
最終的裁きに至る前段階。

エデンの園の状態まで、地上世界は回復。

② **新天新地** … 完全に新しくなった世界。死も罪もない。
メシアの栄光が全世界を照らし、神殿もない。

知らされていること 知らないこと

- 今の教会時代に、神の国の時代は部分的にしか知らされていない。
『七つの雷が語ったとき、私は書き留めようとした。すると、天からの声がこう言うのを聞いた。「七つの雷が語ったことは封じておけ。それを書き記すな。」黙示録10:4』
- この時代に知るべきことは、聖書にすべて記されている。
→ 知らなくてよいことは、知らされていない。詮索も不要!!
- 聖書にない、新しい?! 啓示や預言に、心揺るがせられないように。
次の時代に入れば、今隠されている奥義も啓示される。
→ 新天新地にあっては、すべてが明らかにされているだろう。

人はどうして 占いや予言にはまるのか？

- 未来を知りたいという欲求が、私たち人間には根強くある。
→ 不安を解消したい。注目を浴びたい。他者を支配したい。
- 占いも、偽預言も世にはびこり、教会までも浸食されている。
- 示されたと確信したなら、**まず自分自身で実行**しよう。
主が求めるのは、自発的な愛の応答、他者に強いることではない。
- 間違いは主がただしてくださる。主は失敗を責められない。
最も多く挑戦し、失敗したペテロを、主はリーダーとされた。
→ 信仰は投資だ。恐れず、主を信頼して**チャレンジ**し続けよう!!

★ 知るべきこと 信頼すべきこと ★

- 律法の時代、メシアが二度来るとは誰にも考えられなかった。同様に、神の国の詳細は、今の私たちには分からないのが当然だ。
- 聖書が第一に促すのは、今の時代に示された使命に生きること。教会時代の使命は、**福音宣教**と弟子である一人一人の**信仰の成長**。
- 一筋縄でいかない伝道が、何より私たちを謙遜にさせてくれる。打ち砕かれ、へりくだった**貧しい心**を、主は引き上げ、育まれる。
- 自分の思うようにならないことが、私たちに必要な大切なこと。私たちが知るべきは、必ず実現する**神の思い**なのだから。

「天のお父さま。わたしは、あなたに背き、罪を重ねてきました。
日々犯してしまう罪をも告白します。この罪をゆるしてください。

わたしは、神のみ子イエス・キリストが、

①わたしの罪を贖うために十字架で死に、

②墓に葬られ、

③三日目に復活したこと、を信じます。

私たちには、未来を知りたいという欲求がありますが、

聖書に啓示された以上のことを知ることは、ゆるされていません。

心揺り動かされることなく、主に知らされたことに、応答します。

約束の聖霊の助けによって、私を遣わし、用いてください。

主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」